

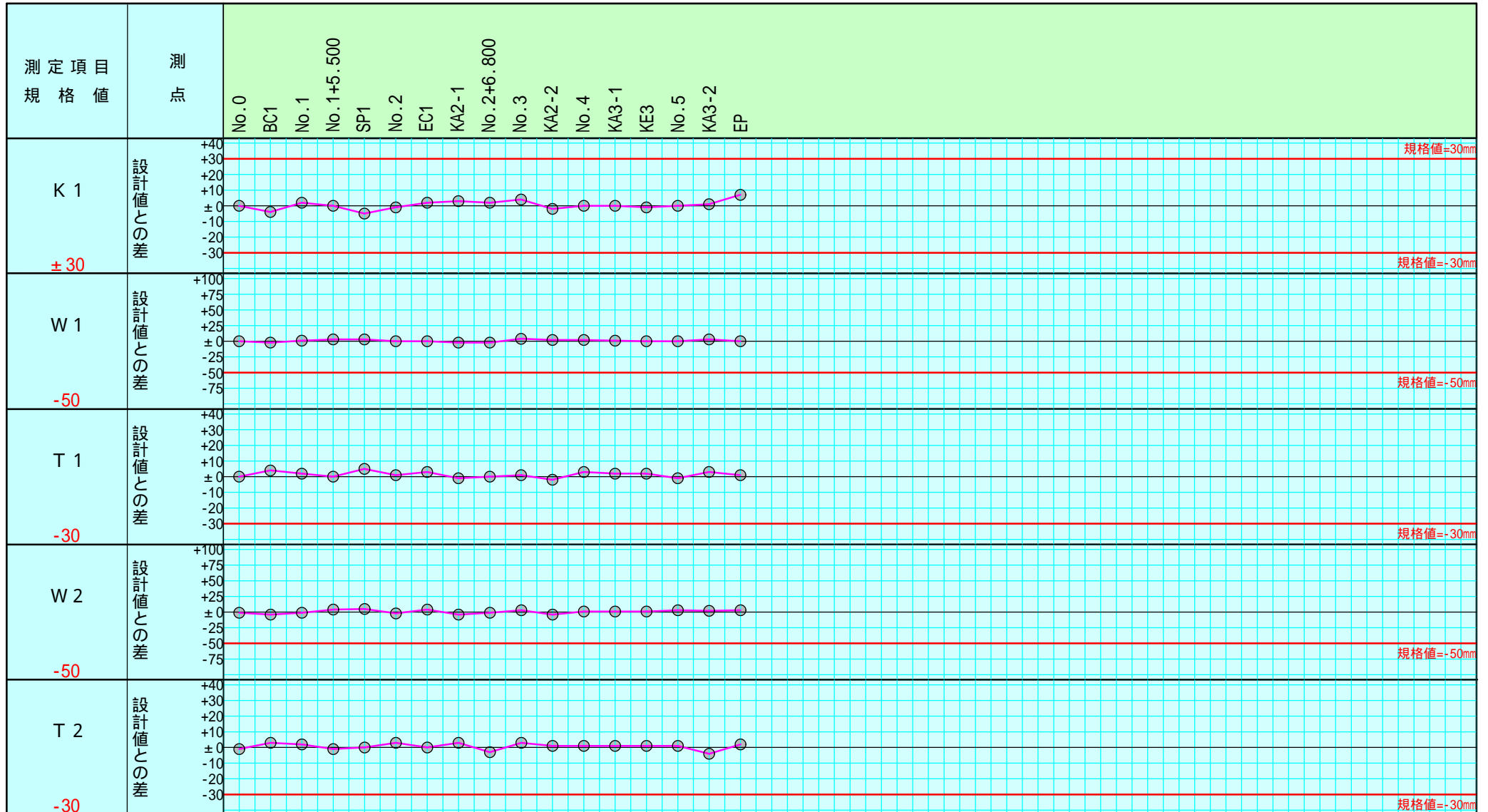
出来形管理図 (工程能力図)

工 種 水路工

種 別 プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工

測定者 日本太郎

印

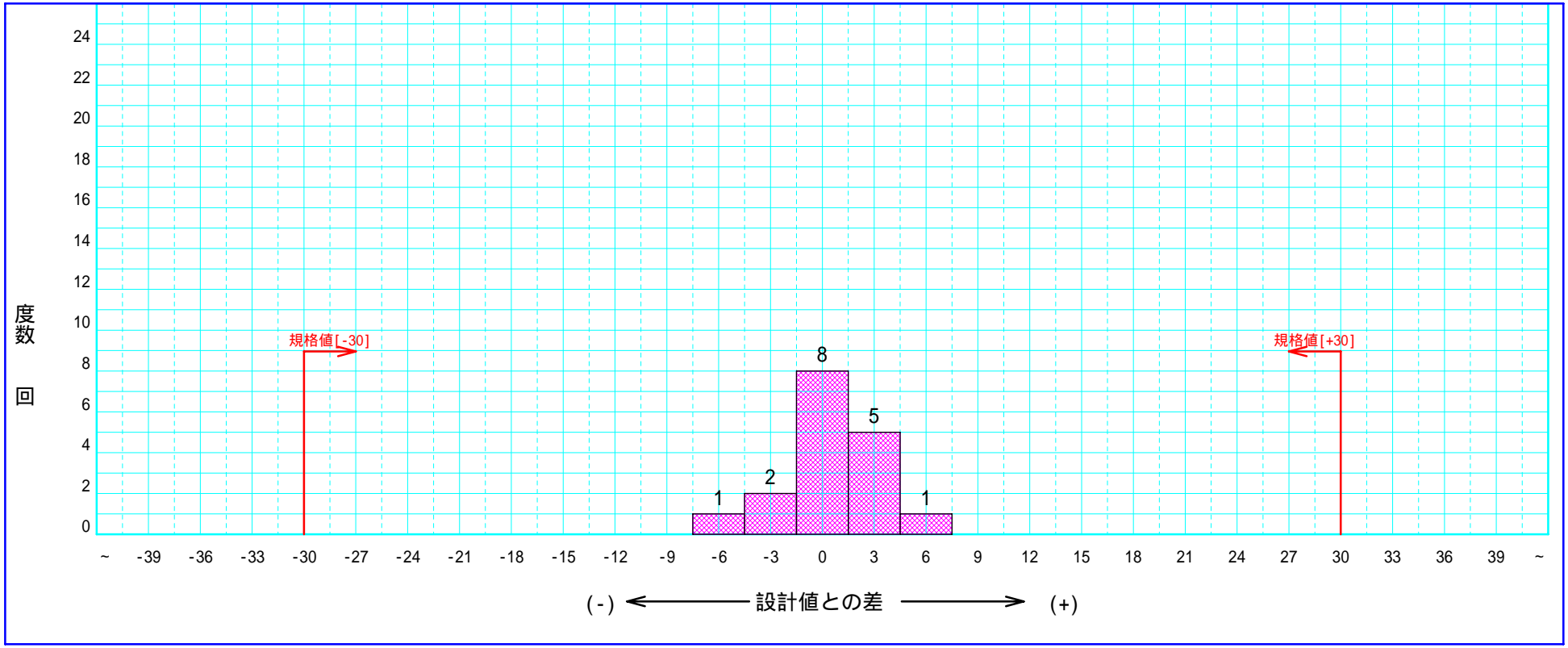


注) 不要な文字は = で消すこと。

プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工度数表

測定者 日本太郎 印

K 1



出来形管理図表 (工種名)

検測者 日本太郎

()は規格値mm

検測年月日	測点	K 1 (±30)			W 1 (-50)			T 1 (-30)			W 2 (-50)			T 2 (-30)			()		
		設計	実測	差	設計	実測	差	設計	実測	差	設計	実測	差	設計	実測	差	設計	実測	差
	No.0	95.250	95.250	±0	1,000	1,000	±0	200	200	±0	800	799	-1	100	99	-1			
	BC1	96.530	96.526	-4	1,000	998	-2	200	204	+4	800	796	-4	100	103	+3			
	No.1	96.570	96.572	+2	1,000	1,001	+1	200	202	+2	800	799	-1	100	102	+2			
	No.1+5.500	97.290	97.290	±0	1,000	1,003	+3	200	200	±0	800	804	+4	100	99	-1			
	SP1	97.390	97.385	-5	1,000	1,003	+3	200	205	+5	800	805	+5	100	100	±0			
	No.2	97.680	97.679	-1	1,000	1,000	±0	200	201	+1	800	798	-2	100	103	+3			
	EC1	97.700	97.702	+2	1,000	1,000	±0	200	203	+3	800	804	+4	100	100	±0			

3 段書 上段 検査職員測定値
 中段 監督職員測定値
 下段 管理値

測定位置のわかる略図を必要に応じ記入のこと。

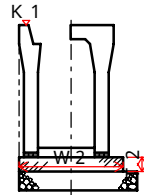
測定結果一覧表

様式 3 - 1

主任監督職員	監督職員	主任技術者

工事名 国道 x号線改良工事
 工種名 プレキャストU字側溝・自由
 勾配側溝工

請負会社名 _____
 測定者 日本太郎 印



管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	
		+30	-30	m

K 1

管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	
			-50	mm

W 1

番号	月 日	測 点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E
1		No.0	95.250	95.250	±0	
2		BC1	96.530	96.526	-4	
3		No.1	96.570	96.572	+2	
4		No.1+5.500	97.290	97.290	±0	
5		SP1	97.390	97.385	-5	
6		No.2	97.680	97.679	-1	
7		EC1	97.700	97.702	+2	
8		KA2-1	97.625	97.628	+3	
9		No.2+6.800	99.985	99.987	+2	
10		No.3	97.916	97.920	+4	
11		KA2-2	103.200	103.198	-2	
12		No.4	103.480	103.480	±0	
13		KA3-1	103.580	103.580	±0	
14		KE3	106.060	106.059	-1	

番号	月 日	測 点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E
1		No.0	1,000	1,000	±0	
2		BC1	1,000	998	-2	
3		No.1	1,000	1,001	+1	
4		No.1+5.500	1,000	1,003	+3	
5		SP1	1,000	1,003	+3	
6		No.2	1,000	1,000	±0	
7		EC1	1,000	1,000	±0	
8		KA2-1	1,000	998	-2	
9		No.2+6.800	1,000	998	-2	
10		No.3	1,000	1,004	+4	
11		KA2-2	1,000	1,002	+2	
12		No.4	1,000	1,002	+2	
13		KA3-1	1,000	1,001	+1	
14		KE3	1,000	1,000	±0	

記入要項

- 「工種名」は、掘削（基準高(V)）、フルーム（厚さ(T)）、橋台工（中心線のズレ(e)）等と記入する。
- 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測定番号を記入する。

- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。

K 1

出来形管理図表

主任監督職員	監督職員	主任技術者

工事名 国道 x号線改良工事

請負会社名

プレキャストU字側溝

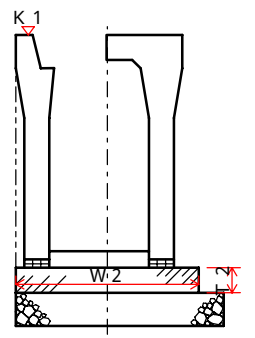
工種名 ・自由勾配側溝工

測定者 日本太郎

管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+	-	+	-	
		+30	-30	m

番号	月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	管理基準値との差 F = A - E	設計値との差							
							-30	-20	-10	±0	+10	+20	+30	
1		No.0	95.250	95.250	±0									
2		BC1	96.530	96.526	-4									
3		No.1	96.570	96.572	+2									
4		No.1+5.500	97.290	97.290	±0									
5		SP1	97.390	97.385	-5									
6		No.2	97.680	97.679	-1									
7		EC1	97.700	97.702	+2									
8		KA2-1	97.625	97.628	+3									
9		No.2+6.800	99.985	99.987	+2									
10		No.3	97.916	97.920	+4									
11		KA2-2	103.200	103.198	-2									
12		No.4	103.480	103.480	±0									
13		KA3-1	103.580	103.580	±0									
14		KE3	106.060	106.059	-1									
15		No.5	107.973	107.973	±0									
16		KA3-2	111.118	111.119	+1									
17		EP	112.363	112.370	+7									

測定箇所図



記入事項

- 「工種名」は、掘削（基準高（V））、ル-ハ（厚さ（T））、橋台工（中心線のズレ（e））等と記入する。
- 「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。
- 「月日」の欄は測定年月日を記入する。
- 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。

測定結果表

工 事 件 名 国道 ×号線改良工事	工 種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工	現場代理人	日本太郎
	測定頻度		測 定 者	日本太郎

測 定 箇 所	測 定 月 日	設計値 (m)	実測値 (m)	偏差値 (mm)	規格値 (mm)	摘 要
K 1 No.0		95.250	95.250	±0	±30	
BC1		96.530	96.526	-4	±30	
No.1		96.570	96.572	+2	±30	
No.1+5.500		97.290	97.290	±0	±30	
SP1		97.390	97.385	-5	±30	
No.2		97.680	97.679	-1	±30	
EC1		97.700	97.702	+2	±30	
KA2-1		97.625	97.628	+3	±30	
No.2+6.800		99.985	99.987	+2	±30	
No.3		97.916	97.920	+4	±30	
KA2-2		103.200	103.198	-2	±30	
No.4		103.480	103.480	±0	±30	
KA3-1		103.580	103.580	±0	±30	
記 事						

アルバム添付用出来形略図

工事名： 国道 × 号線改良工事

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.0	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	95.250	1,000	200	800	100			
実測値	95.250	1,000	200	799	99			
差	±0	±0	±0	-1	-1			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	SP1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.390	1,000	200	800	100			
実測値	97.385	1,003	205	805	100			
差	-5	+3	+5	+5	±0			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	BC1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	96.530	1,000	200	800	100			
実測値	96.526	998	204	796	103			
差	-4	-2	+4	-4	+3			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.2	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.680	1,000	200	800	100			
実測値	97.679	1,000	201	798	103			
差	-1	±0	+1	-2	+3			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	96.570	1,000	200	800	100			
実測値	96.572	1,001	202	799	102			
差	+2	+1	+2	-1	+2			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	EC1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.700	1,000	200	800	100			
実測値	97.702	1,000	203	804	100			
差	+2	±0	+3	+4	±0			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	No.1+5.500	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.290	1,000	200	800	100			
実測値	97.290	1,003	200	804	99			
差	±0	+3	±0	+4	-1			

工種	プレキャストU字側溝・自由勾配側溝工					測点	KA2-1	出来形検測
	K 1	W 1	T 1	W 2	T 2			
設計値	97.625	1,000	200	800	100			
実測値	97.628	998	199	796	103			
差	+3	-2	-1	-4	+3			